



いい日いい日
11月11日は介護の日

「いい介護」ってなんだろう

約4人に1人が高齢者となった今、「介護」は誰にとっても身近なものになってきました。そこで今回の介護保険特集号では、「いい介護」ってなんだろうをテーマに、さまざまな立場の人にお話を伺いました。ひとことに「いい介護」といっても、立場や望む暮らし方、歩んできた人生によってもさまざまな想いがあることがわかりました。この機会にあなたにとっての「いい介護」について一緒に考えてみませんか。



介護現場で働く人の声

Q あなたが目指す「いい介護」とは？

人生の大先輩に教えていただく姿勢で、私たちからありがとうと言えるようになること、その方の望む生き方に寄り添ったサポートをすることです。ご家族や地域の方々にも「ここに来ると心地よいな」と感じていただけるようにすることも私たちの大切な役割だと思っています。

両親の介護や自分が将来受けるかもしれない介護を見据えながら、ご利用者に喜んでいただける、また自分が受けたい介護を目指しています。

介護を受けなくてはならないご利用者の皆様の気持ちを汲み、傾聴させていただくことや自分の価値観に偏ることなく、ご利用者の想いを第一としたお手伝いをすることです。



グループホーム「サンパティオ」
渡邊 麻菜美さん



特別養護老人ホーム「松寿園」
淡路 今日子さんと事業所内保育を利用しているお子さん



特別養護老人ホーム「松寿園」
大塚 輝子さん(写真右上)



特別養護老人ホーム「陽光苑」
山岡 遼河さん



特別養護老人ホーム「ひまわりの丘」
秋田 加代子さん



特別養護老人ホーム「なでしこ」
宮島 裕之さん

ご利用者だけでなく、その家族や関わりのある全ての人々に信頼される介護を目指しています。これは、介護福祉士になるための勉強をしていた学生時代からの目標でもあります。

「その時の、その人らしい生活」を送れるように手助けしたいです。

ご利用者お一人お一人の「その人らしさ」というものを尊重したいです。ご利用者には様々な立場の方がおられます。その方に合った個別ケアがいい介護につながると思います。

介護保険サービスを利用する人の声



▲大岡 甫さん(右)と妻カヨ子さん(左)
～クリスマスイベントにて～

「通い」「訪問」「宿泊」サービスで、いつまでも自宅で生活できる

看護・小規模多機能型サービス

「愛する妻を看取って」 看護小規模多機能型居宅介護さんしょう 利用者ご家族 大岡 甫さん
私の妻が、看護小規模多機能型居宅介護サービスのお世話になり、御礼の気持ちも込めまして、体験の一文を書かせていただきます。

妻は昭和12年に東京に生まれ、昭和31年にある貿易商社に就職、縁あって同期生の私と結婚に至りました。私は仕事で忙しく、関西に2年ほど単身赴任したり、全国各地に出張するような生活をしておりましたが、昭和47年に家を建てて以来、松戸に住んでおります。植木や草花が好きで私は、家で妻と庭を眺めるかたわらで、妻は手芸や編み物を楽しんだり、ときには温泉旅行やゴルフに連れて行ったりと妻との生活を大事にして暮らしておりました。ところが、平成26年春頃から、妻は認知症の症状を発症し、他界した親兄弟の名を呼んだり、幻覚を見たりするようになり、足が不自由にもなって、家事もできなくなりました。そのため、私は家事一切を自分でいながら、月2回病院に連れて行く日々を過ごしておりましたが、余りにも身体がきつくなってきたので、平成29年春、妻の介護認定を申請し、「要介護2」という結果で、看護小規模多機能型居宅介護さんしょうのお世話になるに至った次第です。

「さんしょう」では、職員の方どなたも丁寧まめにお仕事に精を出しておられ、大変感激いたしました。妻は自宅から「通い」や「泊り」で行き来し、送迎・宿泊・食事・排泄・入浴・診察・薬の管理など、職員の皆さま方には並々ならぬお世話になりました。また、病院とも緊密な連携をとっていただき、医師の先生や看護師さんにも大変お世話になり、今でも大変感謝しております。

私も極力、妻のかたわらで、食べ物を口に運んだりして、付き添っているように努めておりましたが、妻は今年の2月末から次第に体力が衰え、5月下旬の深夜、^{よわい} 齢81歳にして眠るように安らかに一生を閉じました。大事にしてきた妻を最期まで見てあげられて良かったと思っています。

少子高齢化の今日、このような安心して老後の面倒を見てもらえる施設が増え、また、多くの人々が利用するようになってほしいと願っております。

問 看護小規模多機能型居宅介護さんしょう ☎710-0331、介護保険課 ☎366-7370

24時間体制で、必要な時に訪問介護・看護をうけられ、安心して自宅で生活できる

定期巡回・随時対応サービス

元気介護サービス定期巡回 利用者Tさん

以前は訪問看護と訪問介護、デイサービスをそれぞれ利用していました。入退院などがあり、いまままでと同じサービスでは不安があったので、定期巡回・随時対応サービスをお願いすることとなりました。

現在は一人暮らしで、薬の管理や食事の用意、掃除、洗濯などを手伝ってもらっています。毎日のように来てもらわなくても大丈夫ですが、急な時でも対応してくれるのはありがたいと思っています。

看護師の方が健康面をみてくれるので、安心して生活できています。以前入退院の際も、ヘルパーや看護師が対応してくれて、とても心強かったです。近くに住む息子も、緊急時は対応できないこともあるので、助かっています。

いろいろな選択肢の中から自分に合った介護を受けられるのが「いい介護」だと思います。今後も自分で出来ることは自分でやりながら、元気に過ごしていきたいです。

問 元気介護サービス定期巡回 ☎710-8825、介護保険課 ☎366-7370



同時開催
かとう ただすけ
加藤 忠相氏
講演会



映画「ケアニン」上映会 **観覧無料**
令和2年1月18日(土)
会場 流通経済大学 新松戸キャンパス 講堂
14時～17時30分 **定員 600人(事前申込不要)**

問 介護保険課 ☎366-7370
新人介護職員を主人公に、働くことの意味、人や地域との繋がりについて描いた映画『ケアニン』の上映会を開催します。上映後には、NHK『プロフェッショナル仕事の流儀』でも紹介され、本映画のモデルになった施設「あおいけあ」の代表・加藤忠相氏による講演会も行います。介護について考える「きっかけ」としてぜひご参加ください。 ※この上映会は、松戸市小規模多機能型居宅介護連絡会公開研修として、同連絡会と市の共催で開催します。

無資格者限定!
未経験でもOK!

働きながら
資格が取れます!

正社員になれます!



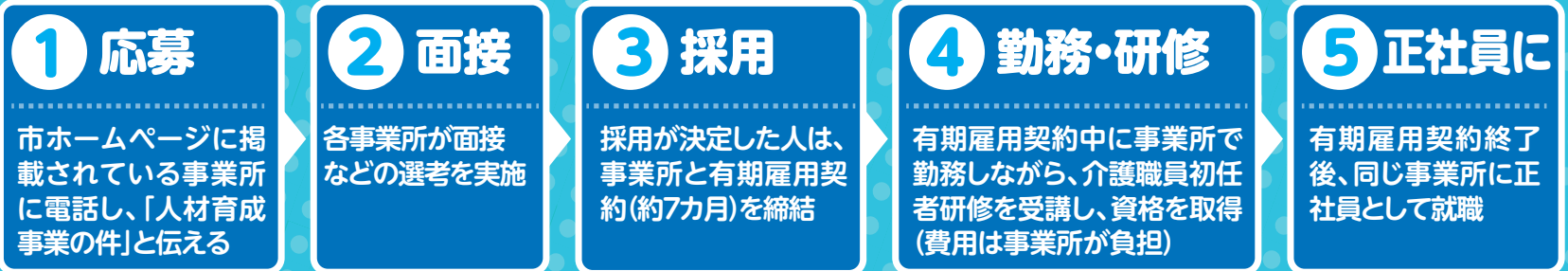
あなたも「いい介護」の担い手になりませんか?

**松戸市
介護人材
育成事業**

「介護の現場で働くことに興味はあるけど、資格も経験もないからなあ…」と躊躇しているそのあなた!市内の事業所で働きながら資格を取って、正社員を目指しませんか!?松戸市がサポートします!

応募資格 次の両方に該当する人 ●現在、介護事業所で働いていない ●介護職員初任者研修と同等以上の資格を持っていない

申し込みの流れ



実際に松戸市のこの取り組みに参加し、現在も市内の事業所に勤務している人にインタビューしました。



なぜ介護現場で働こうと思ったのですか?

父親の介護を通じて、仕事として意識をし始めたのがきっかけです。父親が亡くなった当時は、できることは全てやり尽くしたと思っていましたが、もう少し知識や経験があればできたこともあったのではないかと今になって感じることもあります。母親もいずれ介護が必要になってくる可能性があり、自分の経験にもなると思い、この仕事を選びました。



有期雇用期間を終え、今はどのようなお仕事をしていますか?

今は、トイレ介助の他、送迎バスの乗り降りの介助も行っています。以前は接客業で働いていたので、その経験を活かして、利用者さんとコミュニケーションをとりながらケアをすることを心掛けています。



「いい介護」とはどのようなものだと思いますか?

一人ひとり対応方法が異なり、送迎バスの座る位置を、ご希望に沿うように日によって変えることもあります。その時々思いに気付き、寄り添った対応をすることが大切だと感じています。



問 介護保険課総務企画班 ☎366-7370

介護の基礎知識や技術を学ぶ はじめての介護講座

大好評



受講者の声

- 映像や具体例があり、よく分かりました!
- ベッドでの移動や車いすに座らせるコツがよく分かりました!

●もしものために、介護の知識を持ちたい!
●家族の介護のコツを知りたい人へオススメです
場所 聖徳大学 **講師** 同大学教員 **対象** 市内在住 **費用** 無料
次回は来年1月に開講予定です。広報まつどなどでお知らせします。

問 介護保険課総務企画班 ☎366-7370

介護の仕事が探せる!見つかる!相談できる! 介護のしごとinまつど 合同就職相談会



介護事業所などの採用担当者による面談や相談ができます。市内8つの介護保険サービス連絡協議会と市が連携し、年2回開催しています。次回は来年2月に開催予定です。

来場者の声

- 案内の人が条件に合う窓口につないでくれたことでスムーズに情報収集することができました!
- 今後の就職活動に役立ちそうだと思いました!

問 介護保険課総務企画班 ☎366-7370

いろいろなサービス



短期集中予防サービス

「転びやすくなった」
「食欲が落ちた」
「体重が減った」
「周囲の人に物忘れが多くなったと言われる」
最近、このようなこと感じていませんか？

介護保険サービスを受けるほどではないんだけど…



心当たりがある人は、高齢者いきいき安心センターまたはケアマネジャーへお気軽にご相談ください。

短期集中予防サービスは、生活機能の低下がみられる65歳以上の人に対し、リハビリの専門職が集中的に関わり、利用者本人で体調管理を行っていくための助言を行い、サービス終了後も目標を持って、望む暮らしを続けて頂くことを目指しています。2019(令和元)年10月から、まつど健康マイレージの対象事業になりました。

対象

次のいずれかに該当する人のうち、ケアマネジャーが必要と認めた人

- 要支援1・要支援2に認定された人
- 基本チェックリストにより事業対象者と特定された人

利用のしかた

- ①高齢者いきいき安心センターまたは担当ケアマネジャーに相談
- ②担当ケアマネジャーと一緒に実施する基本チェックリストの結果をもとに単一型コースまたは機能強化型コースを決定

コース	単一型コース(通所)	機能強化型コース(訪問・通所)
内容	基本チェックリストに該当した項目の改善を図るため、下記の通所サービスのうち一つを利用します。 ●運動器機能向上 ●栄養改善 ●口腔機能向上 ●認知機能向上	心身や生活機能を確認するために、理学療法士または作業療法士が訪問し、必要なプログラムを検討 訪問結果をもとに下記の通所サービスを組み合わせて利用します。 ●運動器機能向上 ●栄養改善 ●口腔機能向上 ●認知機能向上 プログラム終了後、再度訪問し効果を確認します。
料金	1回352円※	訪問:1回502円※ 通所:1回452円※
時間	1回1~2時間程度	訪問:1回1時間程度 通所:1回2時間程度
期間	3~6カ月	

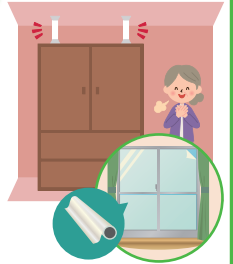
※各1割負担の場合

問 下記の高齢者いきいき安心センターまたは介護保険課事業者班 ☎366-4101

地震から高齢者や障害者の安全を守る家具転倒防止器具等 取付費を助成します

対象となる転倒防止器具

家具(タンス、食器棚など)の転倒または落下を防止するために有効な器具、ガラス飛散防止フィルム



対象

市内在住で住民登録をしている、以下の①~③の人のみで構成される市民税非課税世帯の世帯主

- ①65歳以上(障害者含む)
- ②65歳未満で要介護または要支援の認定を受けている
- ③65歳未満で身体障害者手帳(1・2級)・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳(1級)のいずれかを持つ

助成額

購入・取付け費用1万円を上限に①②9割③10割

申 世帯主が市に事前相談した後、必要書類を提出

- 問 ①②介護保険課給付班 ☎366-7067、FAX366-1145
③障害福祉課 ☎366-7348、FAX366-7613

松戸市緊急時通報システムの装置を貸与します

対象

- 以下の全てを満たす人
- 市内在住で、住民登録がある
 - 65歳以上のひとり暮らし
 - 市民税が非課税
 - 一般の電話回線を利用している(携帯電話のみの場合は不可)



内容

- 急病時に「緊急」ボタンを押すことにより、委託先の受信センターへ通報が入り、24時間体制でガードマンが駆け付け、状況を確認し、必要時に救急車などの手配を行う
- 「相談」ボタンを押すと健康上の相談などの助言が受けられる
- 安否センサーにより迅速な安否確認ができる

費用

設置費用無料(月に数百円の電話料金は自己負担)

申 民生委員児童委員を通じて、介護保険課給付班に申請

問 介護保険課給付班 ☎366-7067

高齢者いきいき安心センター一覧

お住まいの地域により、高齢者いきいき安心センターが決まっています。お近くのセンターにお問い合わせください。

開所日時 月~金曜 8時30分~17時(祝・休日、年末年始を除く)

明第1 ☎700-5881	明第2西 ☎382-5707	明第2東 ☎382-6294	本庁 ☎363-6823	矢切 ☎710-6025
東部 ☎330-8866	常盤平 ☎330-6150	常盤平団地 ☎382-6535	五香松飛台 ☎385-3957	六実六高台 ☎383-0100
小金 ☎374-5221	小金原 ☎383-3111	新松戸 ☎346-2500	馬橋西 ☎711-9430	馬橋 ☎374-5533

松戸市介護サービス事業連合会主催 公開研修



映画『ぼけますから、よろしくお願ひします。』の上映会・講演会を開催します。観覧無料で誰でも参加できます。

日時 令和2年1月31日(金)
13時30分から

会場 市民劇場

費用 無料

問 松戸市介護サービス事業連合会事務局 ☎080-9800-9679